

労働災害防止宣言

県下の建設業における労働災害は、年々着実に減少しているものの、毎年約300件の死傷者労働災害が発生しており、今後の労働災害の増加が懸念されるところであります。

ゼロ災運動「一人ひとりカケガエノナイひと」の原点に立ち戻り、働く人の立場に立って人間一人ひとりを大事にし、厳しく一切の労働災害を許さず、ゼロ災害、ゼロ疾病を究極の目標に職場の危険や問題点を全員参加で解決し、安全と健康を先取りすることによって明るくいきいきとした職場風土づくりの展開を図っていかねばなりません。

今年のスローガンを定め、細部にわたる安全対策に取り組むよう指示し、会社、現場担当者、協力会社、作業員一人ひとりが安全について認識を持ち、法令・ルール・マナー・モラルを守り、職場事故ゼロを目指します。

<スローガン>

みんなで摘みとろう職場の危険

<基本方針>

協力業者（下請事業場）とのコミュニケーションを強化して、人間・機械・設備が相互に協調した安全職場を作る安全衛生の重要性を認識し、社員及び協力業者の安全衛生教育を徹底し、安全意識を向上させる。

<重点実施目標>

- ・現場朝礼にて全ての安全作業手順の確認及び指示。
- ・協力業者を対象に安全に対する勉強会を実施。
- ・安全意識強化を目的とした安全教育の実施（外部委託）
- ・安全パトロールの実施。

以上、全社員が一丸となって労働災害撲滅を期する事をここに宣言します。

平成22年 4月 1日



株式会社 友岡建設

代表取締役 友岡孝幸

